

報道関係者各位

2021年1月26日
富士電線株式会社

1時間低圧耐火ケーブル「1HEM-SH-C」を開発、販売開始

— 火災時の通電可能時間が30分から60分へ倍増 —

富士電線株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：兒玉喜直）は、ビルの高層化や高齢化による、火災時の消火・避難誘導の長時間化に対応した、1時間低圧耐火ケーブル「1HEM-SH-C」を開発し、本日より販売を開始いたします。

火災時の通電可能時間が30分から60分へ倍増し、非常電源回路用のケーブルとして、消防用設備の動作時間延長に貢献します。

開発の背景

2013年6月に（一社）電気設備学会に設置された調査委員会での研究により、ビルの高層化や高齢化を背景とした消火活動・避難誘導の長時間化を考慮した場合、現行の30分/840℃を超える、60分/925℃の火災環境に耐えうるケーブル開発の必要性があるものと報告書に纏められ、（一社）電線工業会でこれを2020年10月に規格化しました。

これを受け当社では、製品開発を進め、これまでに培ったケーブル製造技術、更には、材料メーカーと共同開発したマイカテープの活用により、従来から大きく仕様を変えることなく、60分/925℃の火災環境（長時間化・高温度化）に耐えうる耐火ケーブル「1HEM-SH-C」の開発に成功しました。



1HEM-SH-C



耐火試験状況

耐火性能における要求特性比較（概要）

項目	低圧耐火ケーブル 「EM-SH-C」	1時間低圧耐火ケーブル 「1HEM-SH-C」
加熱時間	30min	60min
到達温度	840℃	925℃
耐電圧	加熱前後:1,500V/min 加熱中:600V/30min	加熱前後:1,500V/min 加熱中:600V/60min
絶縁抵抗	加熱前:50MΩ以上 加熱後:0.4MΩ以上	加熱前:50MΩ以上 加熱後:0.4MΩ以上
燃焼性	150mm以下	150mm以下

新製品の仕様・特徴（現行品との比較）

製品仕様比較

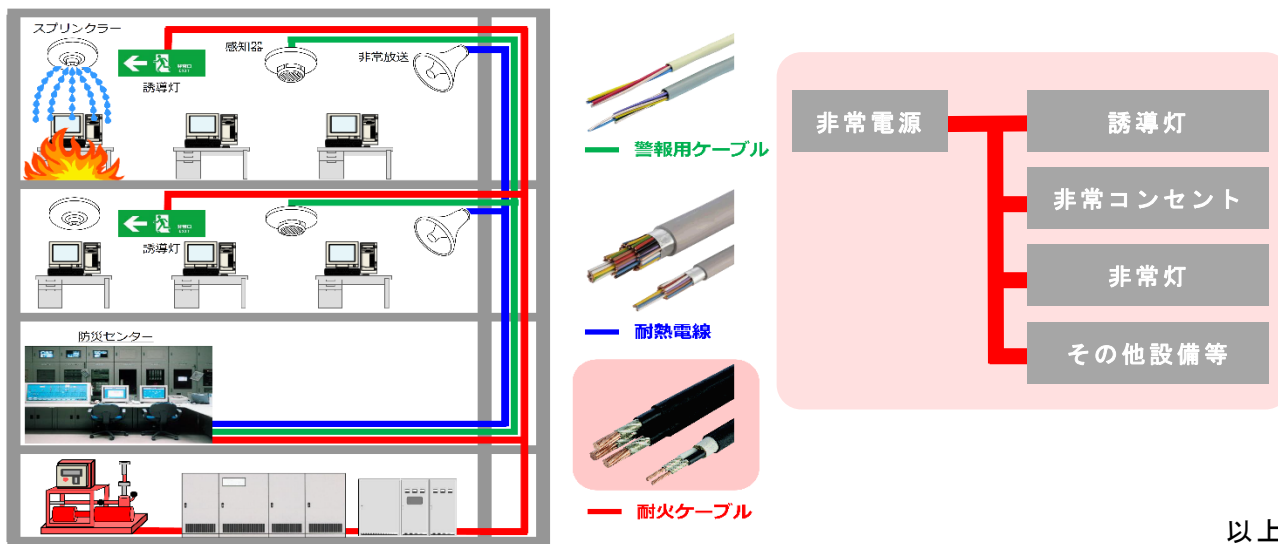
項目	低圧耐火ケーブル 「EM-SH-C」	1時間低圧耐火ケーブル 「1HEM-SH-C」
適用告示・規格	消防庁告示第10号 「耐火電線の基準」	消防庁告示第10号 「耐火電線の基準」
	JCS4506:2018 低圧耐火ケーブル	JCS4506:2018 低圧耐火ケーブル JCS4524:2020 1時間低圧耐火ケーブル
耐火層材料	マイカテープ	新規開発品マイカテープ
絶縁材料	ポリエチレン	ポリエチレン
外被材料	耐燃性ポリエチレン	耐燃性ポリエチレン

- ① 材料メーカーと共同開発した耐火層材料（マイカテープ）を採用することで、従来品と同等の外径・重量・取扱性を実現しました。
- ② 現行告示・規格にも対応しているため、従来と同様な敷設環境に対応でき、更なる動作時間の延長が望まれる環境への適用が期待されます。

想定される使用シーン

- ・高層ビルや長距離トンネル、ショッピングセンター、高齢者施設等、火災時の避難誘導に30分以上を要することが考えられる建築物の誘導灯・非常灯をはじめとする消防用設備配線（非常電源回路）への適用に期待されます。

【消防用ケーブル配線例】



【本件に関するお問い合わせ先】

～照会先～

富士電線株式会社 東京事務所 TEL：03-5217-0911 FAX：03-5217-0920

～報道機関お問い合わせ先～

昭和電線ホールディングス株式会社 事業戦略統括本部 経営企画部 IR・広報課

TEL:044-223-0520 FAX:044-223-0547